

八王子市こども科学館 (サイエンスドーム八王子)

～こどもに夢を. 大人には新しい発見を～

森 融

〈八王子市こども科学館 〒192-0062 八王子市大横町 9-13〉

e-mail: mori_toru@city.hachioji.tokyo.jp

八王子市こども科学館は、平成元年1月に開館して本年度で21年となります。20年3月にはプラネタリウム機をリニューアルし、以前に比べて入館者数は年間約1万人の伸びとなっています。当館の活動についてご紹介します。

八王子市こども科学館(愛称:サイエンスドーム八王子)は、主として子どもたちに、プラネタリウムを通して天文や宇宙についての学習の機会を、また基礎物理を中心とした展示物を操作することにより科学の原理や応用について、さらに各種の科学教室の開催により自ら科学を体験し、学習する機会を提供する場として、平成元年1月28日に開館しました。

エントランスではロボットのピュータンがお出迎え。ピュータンは自走式で、以前は1階で歩き回り、写真を撮ったりゲームをしたり寝て夢を見たりしていたのですが、今はお客様をお迎えするのみとなっています。当時小学生だったお母さんが、動いていたときの様子をお子さんに説明している姿がときどき見られるようになりました。また正面玄関前には屋外展示として八王子の地質図と4地点の地層断面柱状モデルを設置しています。

当館の展示物のコンセプトは「参加体験型」です。1階は基礎物理の法則をもとにした展示物。地球の自転を体験する「まわる広場」、電磁石で金属球を加速する「電気コマネズミ」、レーザー光を反射・屈折させて的に命中させる「レーザーピン



八王子市こども科学館外観。

ボール」などがあります。

2階は映像や鏡を使った展示があり、画面の中の惑星の画像を動かすことができる「惑星と遊ぼう」やモニターの前に立つと宇宙服を着た自分が映る「宇宙飛行士に変身」などがあります。また八王子の動物、野鳥、近くの浅川河川敷から発掘された約200万年前のゾウ・ステゴドン(Stegodon)の牙と歯の化石(レプリカ)の展示や、大型液晶ビジョンを備えたオリエンテーションホール、図書コーナー、パソコン室、電子顕微鏡室、会議室があります。



プラネタリウム。



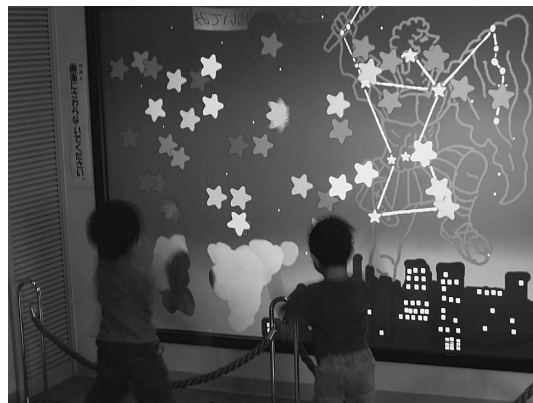
1階展示室。

3階は星空観望広場で、星空観望会、昼間の天体観望会等を開催しています。

地下1階には科学工作室があり「科学工作教室」、身近な材料を使う「かんたん工作室」、リサイクル材料や割りばしや輪ゴムなどを使う「フリー工作広場」、「科学実験ショー」、「親子化学実験教室」などを開催しています。

屋外には地下鉄丸ノ内線の先頭車両1台を設置し公開しており、幼稚園・保育園などの団体の昼食場所としても人気です。

プラネタリウムは最新型の光学式とデジタル式の統合型プラネタリウムです。この機器は、以前の機器が老化化で故障しがちの中、平成19年度



2階展示「惑星と遊ぼう」の「オリオン座へ星を飛ばそう」

に予算獲得に成功し、19年12月から更新工事に入り20年3月22日にリニューアルオープンを迎えることができたものです。

銀河系内の恒星や銀河系外の天体までの距離などをデータベース化し、映像として投映できる「デジタル・ユニバース」を搭載しており、宇宙の果てまでの映像の投映が可能です。

デジタル式プロジェクターはフルスペックハイビジョンの4倍を超える高画質で投映できる4Kプロジェクターで、高精細で明るく美しい映像を投映することができます。

直径が21mのドームスクリーン一杯に迫力ある動画が映される番組は好評です。ドームスクリーンが大きいので、自分が全天周映像の中にいるような臨場感、没入感が得られ、立体映像に見えるほどのです。

特に全国で上映されている「銀河鉄道の夜」については、4Kプロジェクターで上映している館が少ないため、非常に遠くから当館の上映を見にこられるお客さんもいらっしゃいます。

また当館のプラネタリウム番組は開館当初から生解説とオート番組を組み合わせで投影しています。八王子の夕焼けから始まる生解説は、わかりやすいと喜ばれています。

プラネタリウムでは学習番組（小学校4年生、中学校3年生）、幼児番組も投影しており、これも



21年7月22日の日食観覧会 雲を通して太陽が見えた瞬間。

事前の日食学習会は毎回満席になり、当日も小雨の中、多くの親子が来館しました。プラネタリウムでの皆既日食中継もすぐに満席になりました。

当館の主要な事業の一つです。

天文関係の講座としては夏休み天文講座、JAXAの協力による宇宙教室、コズミックカレッジ、星空コンサートなどを開催しています。

開館から20年を経て感じることは、開館当初は、来館者や工作教室などの参加者は小学校高学年が多かったのですが、現在は小学校低学年が多くなってきており、工作教室の参加希望も低学年が多く、パソコン教室も低学年にシフトしています。

今後の課題は、来館者のニーズに合わせた講座を開催していくこと、開館当初からの展示物の更新などです。またプラネタリウムも、生解説の良さと全天周映像の特長を生かした番組を投影していきたいと考えています。

お近くにこられた折には、ぜひお立ち寄りください。

開館時間 午前10時～午後5時
(平日の午前中は学校などの団体専用)

入館料 こども(4歳～中学生) 100円,
大人 200円

プラネタリウム観覧料
こども(4歳～中学生) 150円,
大人 500円

休館日 月曜日、祝・休日の翌日など
(月曜日が祝・休日の場合は、その翌日と翌々日)

アクセス JR 八王子駅・京王八王子駅から
バス サイエンスドーム下車 徒歩